

(別表第1の4)

目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホーム つばきの里
作成日: 平成 30年 10月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間	目標達成状況(任意)
1	10 a	トイレ誘導時等の声かけに配慮が欠けていることがある。	さりげない対応を徹底し、利用者のプライバシーを意識する。	・声かけの配慮。	1 か月	
2	13 a	外出の機会が少ない。	外出の機会が増える。	・定期的な外出支援。 ・散歩や日光浴の実施。	1 か月	
3	40 a	運営推進会議におけるメンバーが固定化している。	利用者家族等の参加を促し、活発な意見交換ができる会議になる。	・利用者家族、地域住民の参加を促す。 ・活発な意見交換のできる会議の運営。	1 か月	
4					か月	
5					か月	

注1) 項目番号の欄については、自己評価項目のNo.及び小項目のアルファベットを記入して下さい。
注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入して下さい。
注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告して下さい。
注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告して下さい。